

# 高校数学演習 第7講

©MSE 電子塾, 2020

## 問題 1

0 以上の実数  $a, b, c$  は,  $a + b = 2, a^3 + b^3 + c^3 = \frac{141}{8}$  を満たす.

1.  $c$  の最大値と最小値を求めなさい.
2.  $a^2 + b^2 + c^2$  の最大値を与える  $a$  を求めなさい.

## 問題 2

$f(x)$  は  $x$  の二次以下の関数とする. この関数に対し,  $\int_0^2 f(x)dx = p_0f(0) + p_1f(1) + p_2f(2)$  となる. 実数  $p_0, p_1, p_2$  をそれぞれ求めなさい.

## 問題 3

$1 + \sin^2 x = 3 \sin x \cos x$  のときの  $\tan x$  の値を求めなさい.

## 問題 4

$a$  を定数として  $f(x) = a - 2 + (2a - 1) \sin x + 2 \cos^2 x$  とする.  $-\frac{\pi}{2} \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  において  $f(x) = 0$  の解がただひとつのみであるための  $a$  の条件を求めなさい.

## 問題1 解答

1.  $a + b = 2$  から,  $b = 2 - a$  を後者の式に代入することで

$$\begin{aligned}c^3 &= \frac{141}{8} - a^3 - b^3 = \frac{9}{2} - a^3 - (2 - a)^3 \\ &= \frac{141}{8} - 6a^2 + 12a - 8 \\ &= -6(a - 1)^2 + \frac{125}{8}\end{aligned}$$

ここで,  $0 \leq a \leq 1$  に注意する. 以上より,  $a = b = 1$  で最大値  $c = \frac{5}{2}$  を得る. また,  $a = 0, 2$  で  $(b = 2, 0)$   $c = \frac{\sqrt[3]{77}}{2}$  を得る. よって常に  $c \geq 0$  を満たす.

2. 1. より,  $2(a - 1)^2 = -c^3/3 + 125/24$  に注意して

$$\begin{aligned}a^2 + b^2 + c^2 &= a^2 + (2 - a)^2 + c^2 \\ &= 2a^2 - 4a + 4 + c^2 \\ &= 2(a - 1)^2 + 2 + c^2 \\ &= -c^3/3 + 125/24 + 2 + c^2 = -\frac{1}{3}c^3 + c^2 + 173/24.\end{aligned}$$

$f(c) = -\frac{1}{3}c^3 + c^2 + 173/24$  とおいて, この関数の増減を調べる.  $f'(c) = -c^2 + 2c = -c(c - 2)$  から増減表を書く (表省略). このときに  $2 < \sqrt[3]{77}/2 \leq c \leq 5/2$  に注意せよ. 以上より, この  $c$  の範囲で,  $c$  が増えるにつれて  $f(c)$  は単調に減少する. したがって  $c = \sqrt[3]{77}/2$  すなわち  $a = 0, 2$  で最大値を与える.

## 問題2 解答

$f(x) = ax^2 + bx + c$  とすると,  $f(0) = c, f(1) = a + b + c, f(2) = 4a + 2b + c$  である. 次に,

$$\int_0^2 f(x) dx = \frac{8}{3}a + 2b + 2c$$

であるから,

$$\begin{aligned}\frac{8}{3}a + 2b + 2c &= cp_0 + (a + b + c)p_1 + (4a + 2b + c)p_2 \\ &= (p_1 + 4p_2)a + (p_1 + 2p_2)b + (p_0 + p_1 + p_2)c\end{aligned}$$

より,  $p_1 + 4p_2 = \frac{8}{3}, p_1 + 2p_2 = 2, p_0 + p_1 + p_2 = 2$  を満たす. これを解くと  $p_0 = 1/3, p_1 = 4/3, p_2 = 1/3$  となる.

参考. 二次関数  $f(x)$  に関するものは  $f(0), f(1), f(2)$  でだいたい決まる.

## 問題3 解答

$1 + \sin^2 x = 3 \sin x \cos x > 0$  から,  $\cos x \neq 0$  を確認する. 条件式の両辺を  $\cos^2 x$  で割ると,

$$\frac{1}{\cos^2 x} + \tan^2 x = 3 \tan x = (1 + \tan^2 x) + \tan^2 x = 3 \tan x$$

となる. つまり,  $2 \tan^2 x - 3 \tan x + 1 = 0$ , したがって  $\tan x = 1, 1/2$ .

#### 問題4 解答

$$\begin{aligned} f(x) &= a - 2 + (2a - 1) \sin x + 2 \cos^2 x \\ &= a - 2 + (2a - 1) \sin x + 2(1 - \sin^2 x) \\ &= -2 \sin^2 x + (2a - 1) \sin x + a \\ &= -(2 \sin x + 1)(\sin x - a) \end{aligned}$$

なので、少なくとも  $\sin x = -1/2$  つまり  $x = -\pi/6$  は  $f(x) = 0$  を与える。

したがって  $a = -1/2$  である ( $f(x) = \frac{1}{2}(2 \sin x + 1)^2$  となる) か、常に  $\sin x - a \neq 0$  であれば、解はただひとつである。後者を満たす必要十分条件は、 $a > 1$  または  $a < -1$  である。まとめると、 $a < -1, a = -1/2, a > 1$  のときにのみ  $f(x)$  はただひとつの解を持つ。